

令和5年8月24日
千葉県文化芸術推進懇談会
(第2回)

次年度以降の県の文化振興施策について

千葉県文化振興課



次年度以降の県の文化振興施策について

- 「千葉県文化芸術推進基本計画」に基づき、県では様々な取組を行っているところだが、進めていく中で、課題に感じることもあり、議会等でも御意見をいただく機会が多い。
- 次年度以降の施策展開にあたり、委員の御意見を伺いたい。

現計画の概要、今年度の取組、課題等

施策の方向性【目指す姿】 あらゆる人々が文化芸術に親しみ、交流することで創り育む心豊かな県民生活と活力ある地域社会		
施策の体系	今年度の取組 (代表的なもの)	課題
1 あらゆる人々が文化芸術に親しむことができる環境づくり ①あらゆる人々が文化芸術に触れ親しむ機会の提供、関心及び理解の促進 ②文化芸術活動の担い手やそれを支える人材の育成・支援・活用 ③文化施設等(文化会館、美術館・博物館等)の機能の充実	障害者芸術文化活動支援センター事業 ・障害者が多様な文化活動を行うことができるようセンターを設置	・障害のある人の芸術活動を積極的に支援する方法 ・受け手が魅力に感じる効果的な広報活動(情報発信) ・伝統芸能を絶やさず後世に残す取組
2 ちばの多様な伝統文化が輝き続ける地域づくり ④ちばの多様な伝統文化を知る機会の提供 ⑤伝統文化の保存・継承 ⑥文化財・文化的景観等の保存と活用	「ちば」の多様な伝統文化を知る機会の提供 ・伝統芸能公演 ・「ちば」の郷土芸能公演	・新型コロナで大きな影響を受けた文化芸術の振興
3 新たな文化芸術の価値を創造できる社会づくり ⑦様々な関係者による文化芸術のネットワークの構築 ⑧観光等の様々な分野と連携した文化資源の活用と地域の活性化 ⑨文化施設等(文化会館、美術館・博物館等)の多面的な活用	県立博物館・美術館と学校・地域との連携 ・学校との連携 ・地域との連携	・美術館等、文化施設の立地を生かした積極的な利活用(地域振興) ・発表の場の拡大 ・支援対象の固定化傾向
4 次代を担う子どもや若者がちばの文化芸術に触れる機会づくり ⑩豊かな感性を育む文化芸術、郷土の歴史・伝統に出会う機会の充実 ⑪若者の文化芸術活動の支援 ⑫伝統文化を担う子ども・若者の育成	若者の文化芸術活動育成支援事業 ・若者が主体となって参加して実施する文化芸術活動に対し補助金を交付	・150周年を契機とした取組が一過性とならず、継続されていくような取組
5 ちばの強みを生かした文化芸術の創造・発信 ⑬「ちば文化」のブランド化による認知度向上と県民の誇りの醸成 ⑭最新のテクノロジーや国内外との交流を取り入れた新たな「ちば文化」の創造	千葉県誕生150周年記念事業 ・市町村の取組支援(補助金) ・「県民の日」事業	